

# トンネル工学報告集 報告原稿作成について

土木学会論文集 F1(トンネル工学)特集号編集小委員会

## 1. 提出物

2つのファイルをアップロードしていただきます。

- (1) 原稿 (PDF ファイル)
- (2) 修正意見対応表 (ワードファイル)

## 2. 原稿の作成方法

原稿の作成に際しては、次の点にご配慮下さい。

(ア) 原稿は、執筆要領(「原稿テンプレート」, 「原稿作成例」, 「原稿書式チェックシート」)に従って作成して下さい。

これらは編集小委員会 web サイト [http://cmt.itunnel-jsce.org/author\\_files](http://cmt.itunnel-jsce.org/author_files) に掲載されています。

(イ) 著者については10名までとします。

(ウ) 4~8 ページを標準とし、最大12ページまで認めます。なお、奇数頁、偶数頁は問いません。

(エ) 原稿末尾に原稿の受付日を『(2021. 8. 6 受付)』と記載下さい。

(オ) 例年、本来不要な指摘→修正作業が多数発生しております。「原稿書式チェックシート」にある記載事項を確認の上、ご投稿下さい。

## 3. 修正意見対応表

修正意見対応表の作成に際しては、次の点にご配慮下さい。

(ア) 「I. 修正意見」に対しては対応を記載して下さい。「II. 付帯意見」は参考意見として下さい。

(イ) 修正等の必要性がないと判断の場合は、その理由を必ずご記入下さい。

## 4. 提出期限：令和3年8月6日(金)17:00

## 5. 提出方法：投稿 web サイト <http://www.itunnel-jsce.org/user> にログインし、「原稿」と「修正意見対応表」をアップロードして下さい。

## 6. 今後の予定：

提出された「原稿」および「修正意見対応表」を編集小委員会にて確認します。必要な場合は修正（主に体裁）を依頼する場合があります。併せて、報告集（CD-ROM）用原稿として必要な編集の指示がなされる場合もありますので、それに従ってください。修正依頼は投稿 web サイト（<http://www.itunnel-jsce.org/user>）のコメント機能を利用して行われます。なお、8月中に編集小委員会から通知が一切無い場合は、投稿 web サイトから送られた連絡が迷惑メールに分類されている可能性があります。

## 7. トンネル工学研究発表会について

掲載された報告は、トンネル工学研究発表会で講演（発表）していただきます。発表会プログラム、講演の手引き（発表方法、PPT 作成方法等）は、編集小委員会 web サイト <http://cmt.itunnel-jsce.org/> に順次掲載致しますのでご参照下さい。また、優秀な講演者（土木学会員に限る）には賞が授与されます。

以上